



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年11月8日

上場会社名 川辺株式会社

上場取引所 東

コード番号 8123 URL <http://www.kawabe.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野 将之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部 (氏名) 五十川 幹雄
管理本部長兼総務部長 TEL 03-3352-7110

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	7,146	△2.5	△122	—	△52	—	△18	—
2019年3月期第2四半期	7,330	0.9	△85	—	△19	—	15	29.1

(注)包括利益 2020年3月期第2四半期 △177百万円 (—%) 2019年3月期第2四半期 48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	△9.88	—
2019年3月期第2四半期	8.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,575	7,047	51.9
2019年3月期	13,990	7,304	52.2

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 7,047百万円 2019年3月期 7,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	16,300	0.4	400	78.6	550	47.8	330	25.0
								180.72

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,861,000 株	2019年3月期	1,861,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	35,013 株	2019年3月期	35,013 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	1,825,987 株	2019年3月期2Q	1,826,172 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速などにより海外経済は依然として先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、好調に推移していたインバウンド需要に鈍化の兆しがあり、消費税増税前の駆け込み需要や台風や災害等に備えた食品や備品等の需要が個人消費の動向に影響いたしました。残念ながらそれらの需要については当社を含めた服飾雑貨市場においては大きい追い風とはなりません。

このような状況のもと、当連結会計年度、当社グループは中期経営計画である「川辺株式会社・新中期経営計画2017」の最終年度となる3年目をスタートいたしました。計画当初からの経営ビジョンであるコト提案型企業への変革と好循環型製造小売業を目指し、今期は、既存売場の再構築と新規売上の開拓を重点施策として、計画達成に向け取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高71億46百万円（前年同期比97.5%）、営業損失1億22百万円（前年同期営業損失85百万円）、経常損失52百万円（前年同期経常損失19百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失18百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益15百万円）となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

身の回り品事業

前四半期に続き当期間においても当社主要販売先である百貨店の地方・郊外での閉店が度重なり、小物・雑貨売場の縮小や移動、取引形態の変更等の売場環境の変化も伴い身の回り品事業のマーケットは厳しい環境下にありました。

ハンカチーフにつきましては、イベントの積極的な展開や猛暑対策商材の強化で売上の拡大を図りましたが、7月は冷夏、天候不順等の要因から消費者の購買意欲が回復せず、8月後半より新ブランドの投入で売場の活性化を図り、9月後半は増税前の駆け込み需要で市場は盛り上がりを見せましたが、当期間の売上は前年比97.0%の結果となりました。

スカーフ・マフラーにつきましては、ハンカチーフと同様に、天候不順がストールの販売に大きく影響し市場全体が低迷するなど厳しい状況となりました。

7月からのクリアランス時期の販売不振を9月後半の増税前の駆け込み需要による売上伸長でカバーすることができず当期間の売上は前年比93.2%となりました。

タオル・雑貨につきましては、直営店舗において前年並みの売上を維持することができ、TV通販、Eコマースにおける販売が順調に推移したことから、当期間の売上は前年比100.4%となりました。

フレグランス事業

百貨店においては、メゾンブランド商品の販売やラグジュアリーブランド商材の新商品の発売もあったことから、好調に推移いたしました。

ホールセールにおいても前年並みに推移いたしました。直営店においては、数店舗閉店の影響により売上が減少し、当期間の売上は前年比99.5%となりました。

全事業といたしましては前年同期と比べ、売上が減少した事に伴い、営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する四半期純損失は増加となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期における「資産合計」は、前連結会計年度末の139億90百万円から135億75百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加、受取手形及び売掛金の減少、商品及び製品の増加、投資有価証券の減少によるものであります。

「負債合計」は、前連結会計年度末に比べ1億57百万円減少し、65億28百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の減少、短期借入金の増加、未払法人税等の減少、長期借入金の減少によるものであります。

また、「純資産合計」は前連結会計年度末に比べ2億56百万円減少し、70億47百万円となりました。

この結果、当第2四半期における総資産は、前連結会計年度末の139億90百万円から135億75百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年5月14日発表の「2019年3月期 決算短信」の業績予想から変更しておりません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	705,872	976,397
受取手形及び売掛金	3,056,330	2,134,422
商品及び製品	3,352,890	3,717,094
仕掛品	121,728	104,520
原材料及び貯蔵品	278,385	273,592
その他	264,069	305,094
貸倒引当金	△1,223	△1,553
流動資産合計	7,778,053	7,509,569
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	892,065	897,924
工具、器具及び備品（純額）	75,132	74,361
土地	1,099,724	1,099,724
その他（純額）	125,513	129,044
有形固定資産合計	2,192,435	2,201,054
無形固定資産	255,491	257,914
投資その他の資産		
投資有価証券	1,526,391	1,316,506
投資不動産（純額）	1,687,724	1,693,757
その他	549,940	597,120
投資その他の資産合計	3,764,057	3,607,384
固定資産合計	6,211,984	6,066,353
資産合計	13,990,037	13,575,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,426,099	2,278,052
短期借入金	1,492,020	1,742,016
未払法人税等	113,829	67,106
賞与引当金	53,382	70,631
その他	700,779	564,835
流動負債合計	4,786,111	4,722,642
固定負債		
長期借入金	1,084,980	998,304
退職給付に係る負債	579,009	576,209
資産除去債務	69,659	67,075
その他	165,997	163,934
固定負債合計	1,899,647	1,805,522
負債合計	6,685,758	6,528,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,720,500	1,720,500
資本剰余金	1,770,567	1,770,567
利益剰余金	3,648,962	3,551,631
自己株式	△54,204	△54,204
株主資本合計	7,085,825	6,988,495
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,291	66,823
繰延ヘッジ損益	△4,626	△8,295
為替換算調整勘定	16,797	14,215
退職給付に係る調整累計額	△14,008	△13,481
その他の包括利益累計額合計	218,453	59,261
純資産合計	7,304,279	7,047,757
負債純資産合計	13,990,037	13,575,922

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	7,330,962	7,146,681
売上原価	4,702,739	4,609,061
売上総利益	2,628,223	2,537,620
販売費及び一般管理費	2,713,396	2,660,468
営業損失(△)	△85,173	△122,848
営業外収益		
受取利息	57	55
受取配当金	13,963	12,749
投資不動産賃貸料	80,730	81,034
その他	25,118	27,622
営業外収益合計	119,868	121,461
営業外費用		
支払利息	9,404	8,120
不動産賃貸費用	38,783	35,991
持分法による投資損失	4,322	4,964
その他	1,352	1,626
営業外費用合計	53,862	50,703
経常損失(△)	△19,166	△52,090
特別利益		
固定資産売却益	-	348
ゴルフ会員権売却益	-	6,000
投資有価証券売却益	89,864	49,657
特別利益合計	89,864	56,005
特別損失		
固定資産除売却損	647	378
減損損失	5,514	217
店舗閉鎖損失	-	9,461
その他	360	-
特別損失合計	6,522	10,057
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	64,175	△6,142
法人税等	48,424	11,906
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,750	△18,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	15,750	△18,049

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	15,750	△18,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	486	△153,467
繰延ヘッジ損益	31,822	△3,669
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,056	△2,582
退職給付に係る調整額	2,253	527
その他の包括利益合計	32,506	△159,191
四半期包括利益	48,257	△177,240
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	48,257	△177,240
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	64,175	△6,142
減価償却費	107,534	95,079
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△901	329
賞与引当金の増減額(△は減少)	20,141	17,249
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△844	△2,039
受取利息及び受取配当金	△14,020	△12,804
支払利息	9,404	8,120
固定資産除売却損益(△は益)	647	30
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	-	△6,000
減損損失	5,514	217
投資有価証券売却損益(△は益)	△89,864	△49,657
受取賃貸料	△80,730	△81,034
不動産賃貸費用	13,947	13,256
持分法による投資損益(△は益)	4,322	4,964
売上債権の増減額(△は増加)	1,043,279	925,534
たな卸資産の増減額(△は増加)	△194,788	△342,204
仕入債務の増減額(△は減少)	△364,221	△150,156
未払金の増減額(△は減少)	△18,875	△33,444
未払費用の増減額(△は減少)	△38,836	△17,131
未払消費税等の増減額(△は減少)	△85,718	△119,536
破産更生債権等の増減額(△は増加)	-	△2,163
その他の資産・負債の増減額	△8,794	△75,670
小計	371,371	166,797
利息及び配当金の受取額	14,020	12,804
利息の支払額	△9,155	△8,474
法人税等の支払額	△82,615	△92,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	293,621	79,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△32,539	△31,734
無形固定資産の取得による支出	△7,819	△14,807
投資有価証券の取得による支出	△22,142	△21,358
投資有価証券の売却による収入	144,750	90,222
投資不動産の賃貸による収入	80,730	81,034
投資不動産の賃貸による支出	△13,947	△13,256
差入保証金の回収による収入	788	33,787
その他	△2,288	△2,674
投資活動によるキャッシュ・フロー	147,532	121,214

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	300,000
長期借入れによる収入	50,000	250,000
長期借入金の返済による支出	△374,940	△386,680
社債の償還による支出	△18,750	-
配当金の支払額	△90,232	△90,378
自己株式の取得による支出	△53	-
リース債務の返済による支出	△3,420	△2,738
財務活動によるキャッシュ・フロー	△537,396	70,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△96,242	270,525
現金及び現金同等物の期首残高	956,446	705,872
現金及び現金同等物の四半期末残高	860,204	976,397

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。